

東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会

2025 年度海洋生態系モデリングシンポジウム

「生態系の構造と機能を理解するための

インプットデータの現状とモデルアウトプットの利活用」

日 時： 令和 7 年 12 月 11 日(木) 13:00～17:10
12 月 12 日(金) 9:00～12:00

場 所： 東京大学大気海洋研究所 2F 会議室(ハイブリッド形式)
〒277-8564 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 TEL:04-7136-6009

共 催： (国研)水産研究・教育機構 水産資源研究所, (一社)水産海洋学会
コンビナー： 竹茂愛吾・川内陽平(水産機構資源研)・村瀬弘人(海洋大)
・米崎史郎(水産機構資源研)
(連絡先:yonezaki_shiroh74@fra.go.jp(米崎史郎))

参 加 申 込： 以下の Google-forms から 11/30(日)終日までにお申し込み下さい。
<https://forms.gle/Nxjp3WkdDXqJ9UedA>

大気海洋研対応者： 伊藤幸彦(海洋生物資源部門) itohsach@aori.u-tokyo.ac.jp
アドレスの「◎」は「@」に変換してください。

プログラム

【開催趣旨】

高次栄養段階生物は、多くの場合、持続的利用や保全などのゴールが明確であり、その根拠となる現存量や再生産、分布などの情報が求められることが多い。さらに、被捕食関係など、生態的地位を通じた種間相互作用の定量的な影響にも大きな関心が寄せられている。一方で、これらの情報は、現場データのみから十分に得ることは難しく、現場データから定量評価につなげる数値モデルの利用が有効である。本シンポジウムでは、この一連の作業を「インプット→生態系モデリング→アウトプット」として捉え、生態系モデリングそのものだけではなく、それぞれのステージにおいて見えてくる「生態系の構造と機能の理解」を目的としたプログラム構成とした。個体群動態モデル、食物網モデル、種分布モデルのほか、生態系アプローチによる統合的なモデルの実例・利用可能性と関連する議論を通して、海洋生態系の高次栄養段階の統合的理解の促進につなげたい。

12 月 11 日(木)

13:00～13:10 米崎史郎(水産機構資源研) 趣旨説明

【セッション 1:インプット】 (座長:川内陽平(水産機構資源研))

13:10～13:35 北島 聡(水産機構資源研)

- 「我が国周辺における海洋環境・低次生態系の長期モニタリング」
13:35～14:00 渡井幹雄(水産機構資源研)
「水産機構における卵・稚仔モニタリングの展開とデータ活用」
14:00～14:25 曾根亮太(愛知水試)
「伊勢湾における生態系構造と生物生産力の変化-水産試験場による沿岸調査と漁獲情報の利活用-」
14:25～14:50 富田直樹(山階鳥研)
「海鳥を指標とした海洋生態系の把握～環境省モニタリングサイト 1000 のデータ活用を目指して～」
14:50～15:15 勝俣太貴・袴田高志(日鯨研)
「大型鯨類の資源量と生息域を調べる-調査設計から解析手法まで-」

【セッション 2:モデリング】 (座長:竹茂愛吾(水産機構資源研))

- 15:15～15:40 夏 樹娟(東大大気海洋研)
「水圏群集動態の理解に向けた体サイズベースの生態系モデル」

(休憩 15:40～15:55)

- 15:55～16:20 長谷川貴章・青木良徳・井嶋浩貴・ユスツプ・マルコ(水産機構資源研)
「動的エネルギー収支(DEB)理論による環境-個体-生態系の関係を考慮した統合的なモデリング」
16:20～16:45 木下 堇・亘 真吾・米崎史郎(水産機構資源研)・村瀬弘人(海洋大)
「Ecopath から得られる生態学的指標からわかる海洋生態系の特徴」
16:45～17:10 泉屋絵美(海洋大)・森 麻緒・奥田武弘(水産機構資源研)・村瀬弘人(海洋大)
「CCAMLR で行われているナンキョクオキアミ資源管理を目的とした空間重複解析(Spatial Overlap Analysis)」

情報交換会 17:30～(場所未定)

12月12日(金)

【(続き)セッション 2:モデリング】 (座長:竹茂愛吾(水産機構資源研))

- 9:00～9:25 瀬藤 聡(水産機構資源研)
「生態系モデルと物理同化モデルとの結合と今後の課題」

【セッション 3:アウトプット】 (座長:米崎史郎(水産機構資源研))

- 9:25～9:50 小柳津 瞳(水産機構資源研)
「生態系に基づく漁業管理(EBFM)における科学的情報の活用」

9:50～10:15 竹茂愛吾(水産機構資源研)
「生態系の構成要素に関する情報の統合～漁業生態系状況報告書の作成に向けて～」
10:15～10:40 清田雅史(長大水)
「漁業データを活用した生態系モデル解析と漁業の影響評価の試み」

(休憩 10:40～10:50)

【総合討論】 (座長:竹茂愛吾(水産機構資源研))

10:50～12:00